

日野市教育委員会が管理する公の施設の指定管理者候補者の選定  
に係る審議報告書

平成25年9月26日

日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会

平成25年9月26日

日野市教育委員会  
教育長 米田 裕治 様

日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会  
委員長 彦谷 有三

## 日野市教育委員会が管理する公の施設の指定管理者候補者の選 定に係る審議報告書

日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会は、平成26年4月1日から、日野市教育委員会が予定している下記の公の施設の管理・運営に、地方自治法第244条の2で規定する指定管理者を導入するにあたり、「日野市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例」（以下「条例」）の規定に基づき、事業者から提出された事業計画書の書類審査及び事業者によるプレゼンテーションと質疑応答による審査を行いました。

市民委員4名、行政職員の委員4名の計8名の委員で、慎重に審議を行い、この度審査が終了いたしましたので、「日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会設置要綱」（以下「要綱」）第2条に基づき、次のとおり報告いたします。

### 1. 指定管理者候補者選定までの経過

#### (1) 選定を行う施設

- ・八ヶ岳高原大成荘（公募・更新）

#### (2) 候補者の募集（平成25年6月15日号「広報ひの」及び同日付をもって日野市のホームページで募集。申請書の受付締切は、同年7月16日。）

条例第2条の規定に基づき、上記（1）の施設において、指定管理者の候補者を公募により募集

#### (3) 応募状況

- ・2社応募

#### (4) 選定委員会の設置及び開催経過

日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会は、条例、日野市教育委員会が管理する公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則、要綱に基づき、平成25年7月24日に設置され、下記のとおり開催いたしました。

[第1回] 平成25年7月24日（水）（市長部局と合同開催）

- 主な議題：委員長の選出及び選定基準の決定
- [第2回] 平成25年8月2日（金）（市長部局と合同開催）  
 主な議題：八ヶ岳高原大成荘（公募2社）に係る、応募事業者によるプレゼンテーション及び質疑応答、採点、意見交換
- [第3回] 平成25年8月9日（金）（市長部局と合同開催）  
 主な議題：八ヶ岳高原大成荘採点結果報告・確認
- [第4回] 平成25年8月29日（木）（市長部局と合同開催）  
 主な議題：審議結果報告書まとめ

## 2. 選定基準

条例第4条第1号から同条第5号の基準に基づき、厳正かつ公正な審議を行いました。（詳細は、3ページ「施設名：八ヶ岳高原大成荘」を参照願います）

## 3. 選定方法

応募事業者から提出された事業計画書の審査を行うとともに、事業者によるプレゼンテーション、選定委員による事業者への質疑応答、また事業者の実績等も考慮した総合的な審議を経た上で当該施設の指定管理者候補者を選定しました。

## 4. 選定の結果

施設名	選定候補者名	指定期間
八ヶ岳高原大成荘	株式会社日野市企業公社	5年

## 5. 審議全体の総括

審議の対象施設は、平成18年度に指定管理者制度を導入し、平成21年度に更新を行い、今回で2回目の更新となります。

応募事業者より提案された事業計画書は、施設の管理・運営の状況を十分把握・理解した上で、新しい提案も出されていました。

本選定委員会では、選定基準に則り厳正かつ公平に審議し、最も適切と思われる事業者を候補者として選定しました。

## 6. 選定委員名簿

委員長	彦谷 有三（市民委員）
副委員長	渡邊 博朗（行政職員の委員・企画部長）
	斎藤 勇（市民委員）
	高橋 利彦（市民委員）
	吉澤 武子（市民委員）
	楢本 昭（行政職員の委員・総務部長）
	田倉 芳夫（行政職員の委員・教育部長）
	増子 和男（行政職員の委員・生涯学習担当参事）

## 施設名：八ヶ岳高原大成荘

### (1) 選定のポイント（採点表における重点項目）

- ・施設の特性を生かしたサービスが提案されているか。
- ・事務効率、経費削減等の工夫がされているか。
- ・防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。

### (2) 応募団体名

A社

株式会社 日野市企業公社

### (3) 採点結果

8名の選定委員の得点の合計を選定委員会全体の得点とした。

審査項目	内 容	A社 得点	(株)日野市 企業公社 得点	配点合計
市民の平等な利用及びサービスの向上が確保されていること。 (第4条第1号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	262	303	360点 (45点×8人)
	②だれでも利用できる配慮はなされているか。			
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。			
	④地域との連携が図られているか。			
事業計画書等の内容が、公の施設の効用を最大限に発揮するとともに、管理に要する経費の縮減を図ることができるものであること。 (第4条第2号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できるものになっているか。	242	254	320点 (40点×8人)
	②事務効率・経費削減等の工夫がされているか。			
	③施設の利用率を向上させるための具体的な提案がなされているか。			
事業計画に沿った管理を安定して行う物的及び人的な能力を有していること。 (第4条第3号)	①安定したサービスを提供するための職員体制、職員研修が実施できるか。	277	304	360点 (45点×8人)
	②同種の施設管理運営実績があるか。			
	③防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応策は適切であるか。			
	④適正な経理処理ができるか。			
	⑤利用者との苦情対応策は適切か。			

	⑥労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。			
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	34	34	40点 (5点×8人)
その他市長等が必要と認める事項。 (第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	94	101	120点 (15点×8人)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。			
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。			
小 計		909	996	1,200点 (150点×8人)
付 加 点			80	
合 計		909	1,076	
得 点 率		76%	90%	
順 位		2	1	

※ 審査の採点方法は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5点 要件を十分に満たしている。
- 4点 多少工夫の余地はあるが、ほぼ要件を満たしている。
- 3点 基本的な水準を満たしている。
- 2点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1点 全く要件を満たしていない。

例：配点20点の場合は、評価点5点×掛け率4

※付加点とは、当該選定施設を現に管理運営している指定管理者が応募した場合に、過去の管理運営実績に基づいた行政評価による指定管理者導入施設検査・評価調書及び市民評価委員会による評価結果により、定められた点数を、上記審査項目得点合計に加算するものである。

<指定管理者導入施設検査・評価調書及び市民評価委員会による評価結果>

	評価点	付加点
1	128点以上	+20点
2	120点以上 128点未満	+15点
3	112点以上 120点未満	+10点
4	104点以上 112点未満	+5点
5	96点以上 104点未満	0点
6	88点以上 96点未満	-5点
7	80点以上 88点未満	-10点

8	72点以上 80点未満	-15点
9	72点未満	-20点

本施設については、株式会社日野市企業公社に対して、日野市教育委員会指定管理者市民評価委員会評価結果及び指定管理者導入施設検査・評価調書による評価結果（評価点119.5点）に基づき、10点×8名=80点の付加点を加算する。

#### (4) 選定結果

指定管理者候補者 株式会社 日野市企業公社

#### (5) 指定期間

平成26年4月1日 から 平成31年3月31日 まで

#### (6) 総評

##### ●選定理由

- ・判断の目安である得点が評価点基準を満たしているため。また、評価点を満たす2社のうち、審査結果が上位であるため。
- ・本施設の管理運営について十分な経験があり、また公の施設として市民優先の安定したサービス提供が期待できると判断し、上記候補者を選定した。

##### ●協定締結にあたっての要望事項

指定管理者制度により更なる市民サービスの向上を図れるように、協定締結にあたっては、下記の意見を付していただきたい。

- 指定管理者制度を導入した目的や効果が発揮されるよう、教育委員会は常に指定管理者の管理・運営状況をチェックしていただきたい。
- 施設を利用する市民の声を聴き、自主事業でできる範囲内で自由な発想と運営ができるように、指定管理者の指導をしていただきたい。
- 更なる市民サービスの向上のため、次の提案及び要望事項を織り込んでいただきたい。
  - ・食物アレルギーへの対応については、利用者への事前確認や、対応マニュアルの作成、研修などによる社員教育を行い、厳重に取り組むこと。
  - ・利用者に対するもてなしの姿勢を徹底し、接客研修を定期的実施すること。また、送迎方法の変更には、利用者の意見を取り入れ、使いやすい方法を検討すること。
  - ・市民優先の利用を確保しつつ、宿泊予約サイトのほか民間ならではの発想を活かし、集客方法を積極的に工夫していくこと。また、市内のサークルや団体等の更なる利用促進を図ること。
  - ・地元・北杜市や周辺施設との連携を強化し、地域の魅力を活かした自主事業など、新しいプログラムを導入すること。
  - ・施設の管理運営の方針を明確にし、施設の維持管理や運営計画などに反映していくこと。